

2 回目のワクチン接種のご案内

1 回目のワクチン接種、お疲れ様でした。

2 回目に関してのご案内です。本来、1 回目の接種後から 20 日間を開けた 3 週間目に 2 回目の接種を行うことが推奨されています。しかし当地域の計画では、もう少し間隔を開けて 2 回目を受けていただくこととなります。

<理由>

(1) ワクチンの供給計画の問題

流通計画や管理体制、ワクチン自体の特性や備品等の理由により供給は安定しておりません。

(2) 接種体制の問題

市町ごとに会場設営や人員配置を行わなければならない、特に人的資源は限られており、無制限に接種を行うことはできません。

(3) 接種の方針

市と医師会で協議を重ね、まずは多くの方に 1 回目の接種を受けていただくことに致しました。

5月7日の時点で、想定人口の76%を超えるご予約を
いただいております、ご希望に沿うべく受付をしています。

<効果について>

ワクチンを製造したファイザー社から提出されている
データは、2回目終了してからのものです。1回目だけ
の効果についてのデータ提供はありません。

そこでワクチン接種が先行しているイスラエルの
データを紹介します。

ワクチン初回接種後14～20日後のデータです。

①感染予防効果 : 46% (⇒ 92%)

②発症予防効果 : 57% (⇒ 94%)

③入院予防効果 : 74% (⇒ 87%)

④重症化予防効果 : 62% (⇒ 92%)

* () 内は、2回目終了後のデータです。

⑤死亡を防ぐ推定有効率 : 72%

以上です。

ワクチン接種の設計は2回であり、1回目だけの効果を
審査する臨床試験は行われていません。そのため3ヶ月後

や6ヶ月後の単独データはありません。2回の接種後より効果が落ちることは否めませんが、非接種よりは期待できます。

速やかに対応してまいりますので、ご協力の程よろしく
お願い申し上げます。

令和3年5月

湖西市・浜名医師会